

令和7年度 秋季昇段級試験 兼 第25回誌上展

10月23日(木) 必着

一般・高校《試験概要》

- ・ 出品上の注意詳細は、P19及び支部長・個人会員宛送付の「秋季昇段級試験 兼 第25回誌上展 要項」をご参照ください。
- ・ 小・中学生・幼稚園児の要項はP19をご覧ください。

■漢字部

類	段級	課題① 書体書風自由	課題② 臨書…任意の箇所	合計
A 誌上展のみ	教範 ～八段	半紙 複数可	・ 九成宮醜泉銘 ・ 集字聖教序 ・ 書譜	半紙 複数可
B	現七段 ～二段	半紙 1枚	各 6文字	各半紙 1枚 計 3枚
C	現初段 ～新出品	半紙 1枚	・ 九成宮醜泉銘 ・ 集字聖教序 各 5文字	各半紙 1枚 計 2枚

教範・師範 準師範・八段の方へ

秋季昇段試験の課題で誌上展(漢字・仮名 各A類)に出品してみませんか?

複数出品も可能です。上達
の機会、腕試しとしては是非ご応募
ください。

受験料 (各部共通)

A類 (記念展のみ)
1枚につき 3,500円
B類 4,500円
C類 3,500円

■仮名部

	段級	課題① 散らし書き	課題② 臨書…任意の箇所	合計
A 誌上展のみ	教範 ～八段	半紙 複数可	・ 高野切第三種 ・ 関戸本古今集 各 1頁	半紙 複数可
B	現七段 ～二段	半紙 1枚		各半紙 1枚 計 2枚
C	現初段 ～新出品	半紙 1枚	・ 高野切第三種 1頁	半紙 1枚

■硬筆部

	段級	課題①	合計
A	現準師範 ～八段	試験・誌上展は ありません。	
B ※	現七段 ～二段	楷行草 3体	A 4用紙 3枚
C	現初段 ～初出品	楷行 2体	A 4用紙 2枚

● A 4用紙は罫線の無いものに限る。

※【B類特例：75歳以上の方】

課題①任意の2書体でも可。(計2枚)

● 料紙使用可。臨書用の料紙が半紙より小さい場合は、半紙に貼って提出。

《課題①》

() 内はサイズ。訳は19頁。

漢字部 (半紙)

山意向秋多

山意秋に向かつて多し

元好問

出典『新註墨場必携』大文館書店

仮名部 (半紙)

心なき身にもあはれは
知られけり 鴨立つ沢の
秋の夕暮れ

新古今和歌集 卷4 秋上・三二六 西行法師

硬筆部 (A 4用紙)

曼珠沙華

齋藤茂吉

秋の彼岸に近づくとき、日の光が
地に沁み込むように寂かになって
来る。この花はそのところに一番美
しい。彼岸花という名のあるのは
そのためである。

出典『日本の名随筆』作品社

令和七年度 秋季昇段級試験 兼 第25回誌上展

小・中学生《試験概要》

※幼稚園児の試験はありませんが、誌上展は出品可能。

毛筆部【課題】半紙で提出

E類	D類					
	幼	小一	小二	小三	小四	小五
うみ	山もみじ	月が出た	文化の日	発見する	森を守る	山鳥の声
※誌上展のみ					※行書可	※行書可
						栄光に輝く ※中一は行書可 中二・三は行書で提出
						中学

硬筆部（誌上展は無し）

- ・二十字程度の任意の字句を規定の硬筆用紙に書く。
- ・小学生は鉛筆、中学生はペンを使用。
- ・消しゴム使用は不可。
- ・全員D類。
- ・幼稚園児の試験は無し。

受験料 各600円

一般・高校《課題解説》

漢字部課題

山意向秋多 (元好問)

読み 山意秋に向かつて多し

訳 山の情趣は秋に向かつて一層深まる。

出典『新註墨場必携』大文館書店

仮名部課題

心なき身にもあはれは

知られけり 鳴立つ沢の

秋の夕暮れ

新古今和歌集 卷4 秋上・三六二番 西行法師

歌意

ものの情趣を感じる心のないこの出家の身にも、しみじみとした情趣はおのずから知られることだ。鳴の飛び立つ沢の、秋の夕暮よ。

『新日本古典文学大系 11』岩波書店

メモ

西行法師（さいぎょうほうし）、一一一八（一一九〇）平安末期から鎌倉初期の日本の武士、僧侶、歌人。

出品上の注意

提出バチ 十月二十三日（木）稲葉宅必着

結果発表

・昇段級試験：十二月号

・第25回誌上展入選者：一月号

※作品写真・氏名を誌上掲載。賞状・副賞授与。

出品方法

名簿作成・出品料納付等の詳細は、支部長・個人会員宛送付の「秋季昇段級試験兼第25回誌上展要項」参照。

手本（有料）送付のご案内

一般・高校の部の手本希望者は、事務局までご連絡ください。

【料金】

漢字部・仮名部 一枚 一、〇〇〇円
硬筆部（コピー）一枚 五〇〇円
送料 一件 三〇〇円（手数料込）

★教範・師範・準師範・八段の方へ★

秋季昇段試験の課題で第25回誌上展（漢字・仮名）に腕試しとして出品してみませんか？ 詳細は裏表紙参照。